

津波避難時の心得

揺れがおさまったらすぐに避難 (※)



- 揺れがおさまったら、津波警報や津波注意報の発表を待たずに、ただちに安全な高台へ避難しましょう。
- (※) 揺れと同時に津波が襲来する場合もあるため沿岸にいる場合はすぐに避難
- 津波からの避難は一刻を争うため、情報を待っていると逃げ遅れる場合があります。情報の収集は安全な場所へ移動してから行ってください。

遠くへ逃げるのではなく、高い場所へ避難する

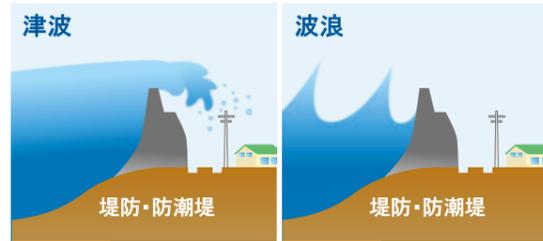
- 海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。
- 避難が間に合わない場合は、少しでも標高の高い場所へ避難してください。



津波の特徴

津波の破壊力は凄まじい

- 普通の波(波浪)と違い、津波は海底地盤の上下による海水全体の動きのため、海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せ、その破壊力は凄まじいものとなります。
- 引き波も長時間にわたり引き続けるために、家屋などが一気に海中へと引き込まれてしまいます。



津波の速度は速い

- 津波が陸上をさかのぼるときの速さは、時速36km程度になります。これはオリンピックの短距離走者並みの速さです。
- 津波が見えてから、走って逃げ切るとは非常に困難です。

津波は繰り返し襲ってくる

- 津波は長い時間繰り返し襲ってきます。また、最初に到達する波が最も大きいとは限りません。
- 一度波が引いても、津波警報・注意報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

津波は河川を遡上する

- 津波は河口から侵入し、何キロメートルも上流に遡上(逆流)することがあります。
- 遡上した津波が、河川堤防を越えて沿川地域に大きな被害をもたらすことがあります。
- 津波警報や津波注意報が解除されるまでは、海岸はもちろんのこと、河川にも絶対に近づかないでください。



津波の前に引き波があるとは限らない

- 津波は引き波から始まるとは限りません。
- 地震の種類や震源付近の地形などの影響によっては、いきなり津波が襲ってくる場合があります。

津波に関する警報と注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。

	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表	巨大地震の場合の発表		
大津波警報 (特別警報に位置付け)	10m超 (10m<高さ)	巨大	海岸や河川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所への避難を続けてください。	● 木造家屋が全壊・流失します。 ● 人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！	● 海拔の低いところでは津波による浸水被害が発生します。 ● 人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	● 海の中では人は速い流れに巻き込まれます。 ● 養殖いかだが流出し、小型船舶が転覆します。

● 震源が陸地に近いと津波警報が間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。● 津波は沿岸部の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。● 地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」が発表されます。

京都府の津波想定

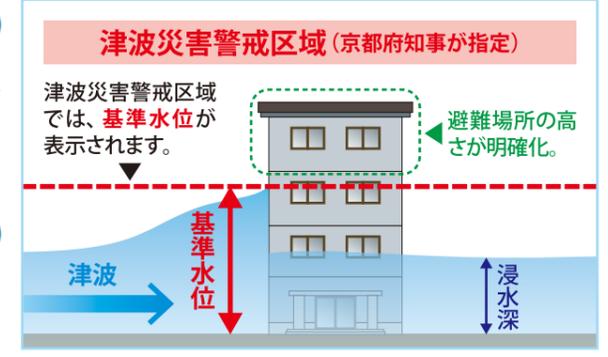
津波防災地域づくりに関する法律第53条第1項に基づき、「津波災害警戒区域」が京都府において指定(指定日:平成29年3月31日)されました。

津波災害警戒区域とは

最大クラスの津波が発生した場合に、住民の生命・身体に危害が生じるおそれがある区域で、津波災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域のことです。

基準水位とは

津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮した地盤面からの高さ(水深)です。津波災害警戒区域とあわせて公表されています。



京丹後市における津波の特徴

京都府の津波想定では、3パターンの津波襲来が想定されています。

- ① 郷村断層地震…揺れのあとすぐに津波が到達。最高津波高は約2.0m
- ② 若狭湾沖の断層の地震…揺れのあと20分後に津波が到達。最高津波高は4.7m(市内最大)
- ③ 東北沖の断層の地震…揺れはほとんど無いが、約1時間30分後に津波が到達。最高津波高は約3.0m

